

## 別紙1 (ガイドライン)

### 平成29年度 都立高校生プレゼンテーションコンテスト (ガイドライン)

#### 1 ルール

- (1) 発表者は、個人又はグループ(組)単位とする。
- (2) 発表は、下記の「2 テーマ設定基準」により、各自のテーマを設定する。
- (3) プレゼンテーションは7分以内で行う。予選では質疑応答の時間はない。予選通過後「平成29年度高校生言葉の祭典」における決勝大会では、質疑応答の時間(4分間)がある。
- (4) 発表者は、プレゼンテーションソフトを使用し、プレゼンテーションを行う。
- (5) 審査は、内容や発表に関わることを対象とし、総合的な評価により優勝者を決定する。
- (6) 各発表参加者が自身で作成したスライドに基づきプレゼンテーションを行う。他人が発表したスライドを模して作成したものは認めない。
- (7) カウントダウンタイマー(7分間)をまわしながらプレゼンテーションを行う。
- (8) 8分が過ぎた時点でタイムアップとし、発表を終了する。
- (9) レジューメやプレゼン資料の配布等はしない。

#### 2 テーマ設定基準

自分で興味・関心をもったこと、疑問に思ったこと、不思議に思ったことについて、課題を設定し、調査研究を行い、成果をまとめ、発表を行う。

#### 3 審査基準

##### (1) 書類審査

応募が予選出場枠16名(組)を超えた場合、書類選考により予選出場者を決定する。

内容に関すること	<ul style="list-style-type: none"><li>・テーマ設定の理由</li><li>・発表概要(研究過程、調査過程等)</li></ul>
----------	---

##### (2) 予選及び決勝大会

内容に関すること	<ul style="list-style-type: none"><li>・テーマ設定</li><li>・調査に関する研究</li><li>・調査結果(解決したこと、課題等)</li></ul>
発表に関すること	<ul style="list-style-type: none"><li>・論理性</li><li>・根拠の明確さ</li><li>・表現(分かりやすさ)</li><li>(決勝大会時) 質疑に対する応答</li></ul>